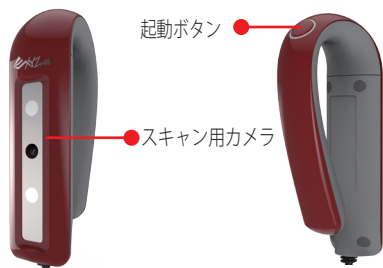


XYZprinting ハンドヘルド 3Dスキャナーユーザークイックガイド

製品外観



チュートリアル

① スキャンのコツ

<http://jp.xyzprinting.com/scanner/>

② チュートリアルビデオ

http://support.xyzprinting.com/jp_ja/Help/tutorial ①

②



スキャンスペック

•スキャン解像度: 1.0 - 2.5mm

•スキャン範囲:

ヘッドモード: 80x80x80cm

オブジェクトモード: 60x60x30cm*

フルモード: 100x100x200cm

*「オブジェクトモード」はWindows版でのみ利用いただけます。

スキャンの制限事項

表面が光沢のある、金属や透明なものはレーザーを干渉しスキャンの品質が低下する場合がありますので、これらのものをスキャンする際には艶消しスプレーで塗装してからスキャンしてください。黒色や色の深いものをスキャンする場合、強い光を当てながらスキャンするとよりよいスキャン効果が得られます。

システム必要条件

Windows のバージョン

•対象OS:

Windows 8.1、10 (64ビット)

•最小要件:

プロセッサー: 第4世代インテル®Core™5プロセッサー以上

USB 3.0

RAM: 4G RAM基本 (8G RAMをお勧め)

•推奨要件:

グラフィックカードチップ:

NVIDIA GeForce GTX 750 ti以上 (デスクトップパソコン)

NVIDIA GeForce GTX 840m以上 (ノートパソコン)

VRAM: 2GB VRAM基本

Mac のバージョン

•対象OS:

Mac OS X 10.10、10.11、10.12

•最小要件:

プロセッサー: 第4世代インテル®Core™5プロセッサー以上

RAM: 4G RAM基本 (8G RAMをお勧め)

グラフィックカードチップ: Intel HD Graphics 4000

VRAM: 2GB VRAM

•サポートされているデバイス:

MacBook Pro (Early 2013以降)、iMac (Early 2013以降)

注意:

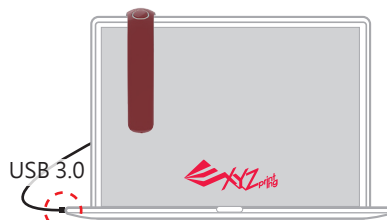
PCのCPUのスペックがたりない場合、画面がリアルタイムに表示できなくなる場合があります。

初めてのご使用

①XYZプリンティングの公式ページに登録をすると、関連データを確認及びダウンロードすることが可能です。



②スキャナーをPCのUSB3.0ポートに接続します。



③付属品のSDカードをパソコンのSDカードスロットに挿入し、以下の説明にしたがってインストーラを起動します。公式ページからインストーラをダウンロードする場合も、以下の手順にしたがってスキャンソフトウェアをインストールしてください。

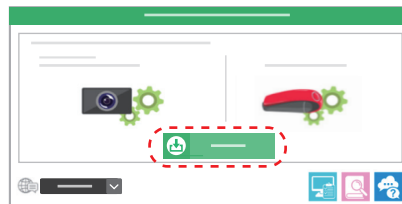
•Mac版:

「XYZscanHandy*.dmg」をダブルクリックした後、XYZscan Handyを「アプリケーション」フォルダにドラッグします。



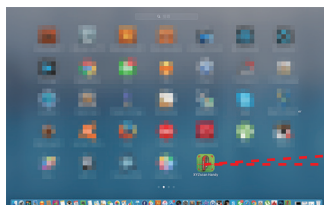
•Windows版:

「SETUP.exe」をダブルクリックした後、指示にしたがって関連ソフトウェアをインストールします。

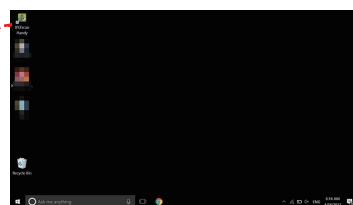


④XYZscan Handyアイコンをダブルクリックし、スキャンソフトウェアを起動させます。

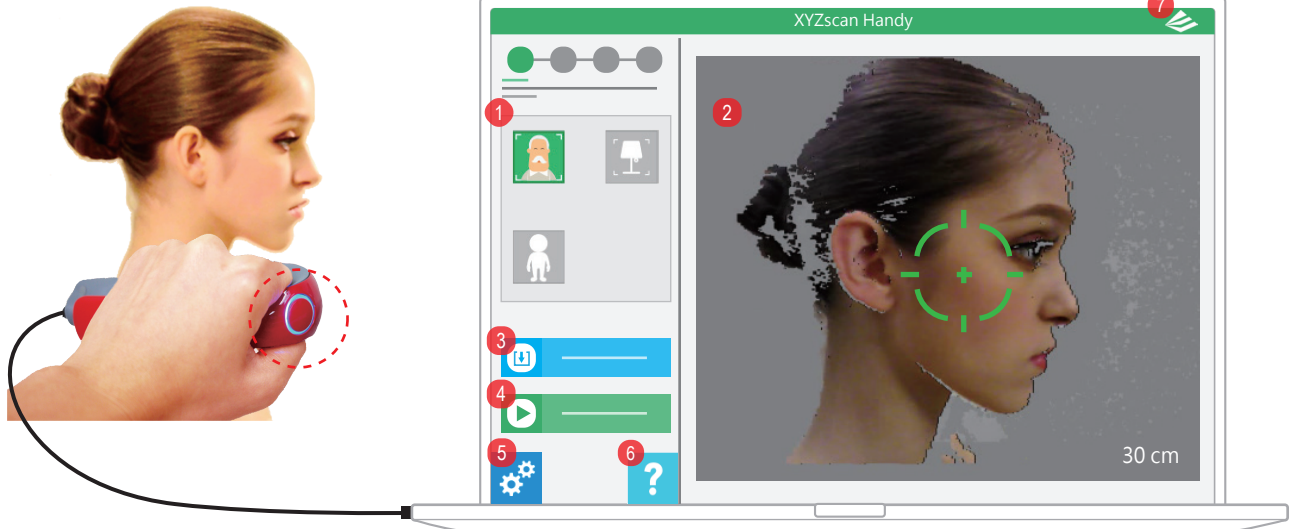
•Mac版:



•Windows版:



スキャンソフトウェア XYZscan Handy



① スキャンモードの選択

マウスで直接スキャンモードをクリックするか、**起動ボタン**の長押しでスキャンモードを切り替えます。

「オブジェクトモード」はWindows版でのみご利用いただけます、Mac版ではご利用いただけません。

② スキャンプレビュー

スキャナーでとらえられたリアルタイムイメージがこのウィンドウに表示されます。ディスプレイに表示されるヒントにしたがい、スキャナーと被写体との距離を調整し、最適なスキャン距離を確保します。スキャン開始後、このウィンドウに表示されるリアルタイムスキャンイメージを見ながら、イメージ化の状況とスキャンされていない部分の確認を行います。

③ OBJ、STL、PLY ファイルの読み込み

ファイルをインポートし確認します。

④ スキャンの開始

マウスでメイン画面の「スキャンを開始」をクリックするか、**起動ボタン**を軽く押すとスキャンを開始します。

⑤ 表示言語、スキャナーのピープ音、カラー画像ファイルの出力フォーマット*、スキャナーの操作を行う利き手**およびスキャン品質の設定

*Windows版でのみご利用いただけます。この設定はスキャン結果の色の表示方法とOBJのカラー情報フォーマットに影響します。

•「着色」を選択すると、スキャン結果のポイントクラウドにカラー情報が加えられます。

•「テクスチャ付き」を選択すると、カラーイメージをクリアに表示できますが、ホールリペア機能を利用できません。OBJ形式として保存すると同時にmtl、pngテクスチャファイルを作成します。

**Windows版ではフルモードでのみ操作時の利き手の調整が可能であり、ヘッドモード、オブジェクトモードのスキャン操作は左手で横向きにスキャナーを握る必要があります。

⑥ 製品使用マニュアル

⑦ シリアルナンバー、バージョン情報、ソフトウェアアップデートの確認

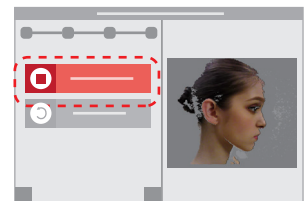
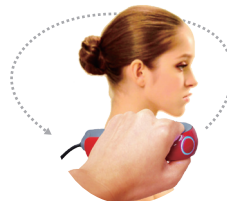
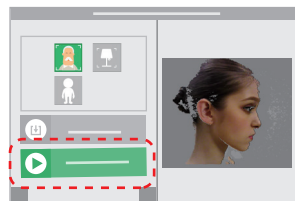
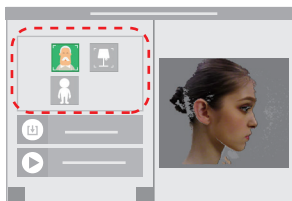
スキャンの手順

① スキャン対象物の形体および大きさに従ってスキャンモードを選択します。

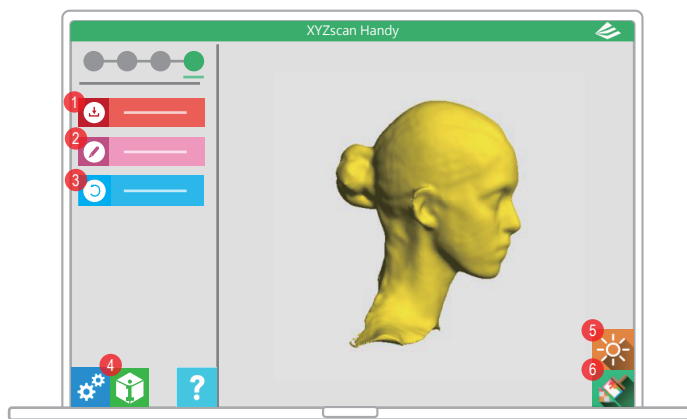
② 「スキャンを開始」をクリックするか**起動ボタン**を軽く押します。

③ スキャナーを安定させながら各方向からスキャンします。

④ 「完成」をクリックするか**起動ボタン**を軽く押します。



スキャン結果



スキャン結果ウィンドウでは以下の操作を行います：

① スキャン結果をSTL、OBJまたはPLY形式の3D画像ファイルとして保存できます。

STL：カラー情報のない汎用3Dフォーマット。

OBJ/PLY：カラー情報のある3Dフォーマット。

② XYZmakerを起動させてスキャン結果を編集できます（本機能はWindows版でのみご利用いただけます）。

③ この機能をクリックすると、再スキャンを行います。

④ メッシュ情報や実際のサイズなど、3D画像ファイルの情報を確認できます。

⑤ 明るさの調整を行います。

スライダーを動かすと明るさが変化し、スキャン結果をOBJまたはPLY形式で保存した場合には、明るさの調整もカラーファイルに適用されます（本機能はWindows版でのみご利用いただけます）。

⑥ 3Dモデルの色をオンまたはオフにできます。